

西宮市立甲山自然環境センター

かぶとやま

甲山キャンプ場

利用のてびき



西宮市立甲山自然環境センター

〒662-0001 西宮市甲山町67番地

電話・FAX (0798) 72-0037

<http://kabuto.leaf.or.jp>

指定管理者 特定非営利活動法人 こども環境活動支援協会 (LEAF)

***本手引きは、平成29年4月1日以降の利用に関するものですのでご注意ください。**

甲山自然環境センター敷地内は全面禁煙です。

2003年12月西宮市は

環境学習都市宣言を行いました。



I. 甲山キャンプ場について

1. 設置目的

甲山周辺の良好な環境を保全するとともに、市民の自主的な自然体験活動や環境学習活動、各種の研修及び交流ならびに青少年の健全育成に関する活動を推進することを目的としています。

2. 概要

所在地…西宮市甲山町67番地（TEL・FAX 0798-72-0037 甲山自然の家と同じ）

開設…昭和40年6月28日

宿泊定員…132人

面積…96,438㎡

3. 予約・申請等受付時間

9:00～17:00

4. 休場日

年末年始（12/29～1/3）

II. 利用について

1. 利用対象

- ・ 自主的な野外活動を行うことを目的とする団体・グループや家族で2名以上から利用できます。（中学生以下の利用者には、18歳以上の引率者が必要です）
- ・ 営利を目的としたり、布教活動や政治活動には利用できません。

2. 利用形態及び利用期間

- ・ 日帰り利用
- ・ 宿泊利用（宿泊利用の場合の継続可能日数は、3泊4日までです。）

3. 各サイトの宿泊環境

サイト名	テント種類・設置数		宿泊定員	ファイヤー
中央	I	常設テント（定員6人）	1基	6人
	II	常設テント（定員6人）	3基	18人
	III	常設テント（定員6人）	3基	18人
リバー （団体・グループ専用）		貸出・持参テント（6人用）	15基	90人

※中央サイトでは最大3団体が同時に入所することがありますので、かまどや調理台、水道設備などについては指定された場所を利用していただくことになります。

※リバーサイトはサイト貸切のため6名以上のグループ・団体での申し込みとなります。

4. 施設使用料等

(1)施設使用料

	市内在住の方	市外在住の方
1人1泊につき	100円	200円
日帰り1人につき	100円	200円

※ 市内在住の3歳以下、65歳以上の方は免除になります。

(2)薪

1 籠	500円+消費税
-----	----------

*薪材には、甲山周辺のコナラなどの伐採木を使っています。これは、森林整備時に出た山の材を循環利用する里山の考え方に基づくものです。キャンプ場で薪材を使っていただくことで、甲山周辺の生物多様性を高めることにつなげたいと考えています。

5. 入退所時間

- (1)日帰り利用 入所：9時30分から12時の間
退所：16時まで（夏休み中は15時まで）
- (2)宿泊利用 入所：9時30分から16時30分の間
退所：16時まで（夏休み中は15時まで）

※16時以降【夏休みは15時以降】から夜間にかけての日帰りのご利用はできません。

※ 退所時間の15分前までに、必ず職員の撤収点検を受けてください。

6. 車での来所について

駐車スペースが限られていますので、各団体2台までを基準に駐車票を発行します。できる限り公共交通機関をご利用ください。

※施設前の五ヶ池ピクニックロードは、車が日・祝、バイクは終日通行できません。

ん。通行する場合は、西宮警察署発行の通行許可証が必要です。詳しくは西宮警察署（TEL 0798-33-0110）へお問い合わせください。

※通行許可願（西宮署に提出する書面）を同封していますので西宮警察署で許可を受けてください。

※駐車場での事故、盗難等については責任を負えませんので、各自で自主管理をお願いします。

※バス時刻につきましては下記までお問い合わせ下さい。

阪神バス 西宮浜営業所 TEL 0798-23-3270

阪急バス 西宮営業所 TEL 0798-65-1571

7. 貸出用具について

- ・ 用具の貸し出しを希望する場合は、指定日までに野外用具借用書を提出してください。用具の数に限りがありますので、できるだけ最少必要数を借用してください。
- ・ 用具は管理小屋で個数を確認のうえ、お受け取りください。
- ・ 飯ごうや鍋、やかんなど使う場合は、ススを洗い落とすためのクレンザー、スポンジ、布巾などは必ず持参ください。
- ・ 使用後の用具は、サイトで職員により、洗い物、個数の点検を受け、管理小屋まで返却してください。
- ・ バーベキューの用具（コンロ、網、鉄板、炭など）の貸出はありませんので、各自でご持参ください。

<貸出道具（詳細は道具借用書をご覧ください）>

・テント（6人用）	・丸型飯ごう（4合）	・鍋型飯ごう（8合）		
・大鍋（8L）	・鍋（5L）	・やかん	・調理用バット	
・カレー皿	・お茶わん	・おわん	・コップ	・スプーン
・まな板	・包丁	・皮むき器	・玉杓子（おたま）	・しゃもじ
・ボウル	・金ザル	・清掃用具（火ばさみ、バケツ、ほうき、スコップ）		

8. 携行品（例）

キャンプ用品	食材、薪（実費購入可）、着火材（空の牛乳パックも便利です）、ごみ袋、トイレットペーパー、アルミホイル、洗剤、クレンザー、たわし、金たわし、ふきんなど
生活用品	懐中電灯、洗面用具、タオル、雨具、寝具（寝袋、毛布など）、殺虫剤など
医薬品	常備薬など必要なものをご持参ください（季節により、日焼け止め、虫よけ、虫さされ用の薬などがあると便利です）
その他	筆記用具、水筒、その他活動に必要なもの

※トイレットペーパーの備え付けはありません。各自ご持参ください。

III. 申込みから利用の手続きについて

1. 予約

ご利用を希望される家族、グループ、団体の方は、電話又は、甲山自然の家に来所の上、ご予約をお願い致します。但し、月初（1日）の予約については、電話での予約のみとさせていただきます（1月の月初は4日になります）。

対象者	予約可能日
市内 （在住者・在籍団体）	利用月の6ヶ月前の月初から
市外 （在住者・在籍団体）	利用月の5ヶ月前の月初から

2. 下見

特に初めてご利用になる方は、下見を行うようにして下さい。下見は事前に連絡の上、10時から16時の間で行ってください。

3. 申請および入所の手続き

- ① 予約後、書類一式をお渡します。指定日までに必要提出書類を郵送、FAXで提出、または甲山自然の家に直接ご持参ください。なお、期限までに書類の提出がないと利用に支障が出る場合がありますのでご注意ください。

<提出指定日までに提出する書類>

- 活動プログラム
- 野外活動用具借用書
- 使用許可申請書必要項目記入票

- ② 利用当日、引率責任者または代表者は、自然の家の受付窓口で利用前に使用許可申請手続きを行い、使用料をお支払いください。（使用料の返金はできません）

<当日提出する書類>

使用許可申請書（利用日の来所の際に窓口で手続きの上、使用許可書を受け取ってください）

利用者名簿（あらかじめ所定書式にご記入の上ご持参ください）

※住所が日本国外の旅行者の方はパスポートのコピーをご提出ください。
（宿泊の場合のみ）

IV. キャンプ場での生活について

1. サイトの使用方法

- ① 中央サイトの常設テント（FAT：フレッシュ・エア型テント）の使用上の注意
- ・ 靴は靴箱に整理して入れてください。（土足禁止）
 - ・ テントの中では、火気（ロウソク・ランプ・ガソリン式ランタン・タバコ等）を絶対に使用しないでください。
 - ・ 支柱によじ登ったり、ぶら下がらないようにしてください。
 - ・ 雨天時以外はテントの中では食事をしないでください。
 - ・ 照明はありませんので懐中電灯をお持ちください。
 - ・ テント内に設置してある物品は持ち出さないでください。
 - ・ 使用後は、テント内にあるほうきで掃除をしてください。
- ② リバーサイトでのテント使用上の注意
- ・ テントは各自で組み立ててください。
 - ・ 雨天時は、テントパネルをお貸ししますので、側溝を掘らないでください。
 - ・ 収納時はよく乾燥させ、ペグの土を落として数を確認してください。
 - ・ 撤収時、雨天等で乾燥させられない時は、職員の指示を受けてください。
 - ・ 破損した場合や部品が不足した場合は、職員へ申し出てください。
- ③ 炊事場
- ・ 流しに金ざるを置き、調理時の生ごみ、食器・飯ごう等洗浄時の残飯等を受け、流しに直接流さないようにしてください。
 - ・ 流しのごみ受け（フタ、フタの下）に残飯が残っていないか確認してください。
 - ・ 水道蛇口が閉まっているか確認してください。
- ④ かまど
- ・ かまど場以外での火の使用は防火面から禁止です。バーベキューの場合は職員が指定した場所で行ってください。
 - ・ レンガが割れますので水をかけて火を消さないでください。
 - ・ 灰はスコップで水を入れたバケツにとるか、直接灰置き場に捨ててください。
 - ・ かまどに残った細かい灰は水に濡らしたほうきで掃除し、完全に取り除いてください。
 - ・ 固形または液体燃料などを火に投入すると危険ですので、そのような行為を行わないようにしてください。

⑤ キャンプファイヤー（リバーサイト利用者）

- ・ キャンプファイヤーを予定している時は、事前に申し出て、誓約書を提出してください。
- ・ キャンプファイヤー場に鉄板がありますので、この上でファイヤーを行ってください。直火は厳禁です。終了後、灰など燃えカスはスコップで水を入れたバケツにとるか、直接、灰置き場に捨てたあと、水をかけて完全に消火してください。
- ・ キャンプファイヤーは、21：00（片付け含む）までですので、プログラムの時間を厳守して、ファイヤーの大きさに注意してください。

2. 清掃について

① サイトの清掃

- ・ ごみは拾って、きれいな状態にしてください。

② トイレの清掃

- ・ 掃除用具はトイレ室内東壁にあります。
- ・ デッキブラシ、ホースで水洗い、便器は、棒たわしで洗ってください。
- ・ 汚物入れのごみを始末してください。
- ・ 清掃用具使用後は、きれいに洗って元の位置に戻してください。

③ 用具類

- ・ ススの付いた飯ごう、大鍋（ハイパン）・やかん等は、ススをきれいに落としてください（特に取っ手の付け根付近）。
- ・ 炊飯用具は、洗剤でよく洗浄し、特に大鍋・飯ごう・カレー皿の脂分や飯粒を残さないようにしてください（特に飯ごうの隅）。もし、焦げ付いた場合は、クレンザー等で焦げを落としてください。汚れが残っていると食中毒の原因になります。金ザルの網の目詰まりも点検してください。
- ・ かまど用のほうきは水洗いしてください。火ばさみ・スコップは金たわしでこすり洗いしてください。
- ・ 用具は、必ず布巾などで乾拭きしてから、返却してください。

④ ごみ類（ごみの持ち帰りにご協力ください。）

- ・ 燃えないごみ（缶、ビンなど）はお持ち帰りください。
- ・ 燃えるごみも基本的にはお持ち帰りをお願いいたします。お持ち帰りが困難な場合、生ごみは水気を取り、ごみ袋に入れて、袋の破損がない状態で、必ず密封して受付に持って来ていただき、職員の点検を受けてください。

※カラス、イノシシ、猫、ハチなどが寄ってくる原因となりますので、食品、ごみなどの保管には充分注意してください。（ジュースや果物、果汁をサイトに放置すると、スズメバチが来る危険性があります。）スイカなど果物類は、袋を2重にするなど、袋の破損による果汁漏れがないよう注意してください。

※後片付けが完了しましたら、貸出用具の個数を確認後、自然の家事務所まで連絡し、サイトで職員の点検を受けてください。点検後は、用具をまとめて管理小屋まで返却してください。

3. 入浴について

自然の家の浴室・シャワーは使用できません。

周辺の公衆浴場については、最終ページにある“お役立ちマップ”を参照してください。

V. その他

- ① 受付等の業務は、自然の家事務室で行います。用具の貸出、お問い合わせ等は17時までにお願ひします。
- ② 緊急事態が発生した時は、速やかに自然の家事務室まで連絡してください。緊急時の避難場所は自然の家です。（自然の家は23時から翌朝の6時まで閉館しますので、入り口のインターホンで連絡してください。）
- ③ 山林やキャンプ場内の動植物をとったり、樹木を切ったりしないでください。また、河川にごみを捨てるなどの自然を汚す行為はしないでください。周辺には地形上危険な場所があります。十分注意してください。
- ④ 森の中や川辺でのプログラムを実施する際には、各季節に応じてスズメバチやマダニ、マムシ、ウルシ、カエンタケなど危険な動植物や菌類に対する対応策を事前にご検討ください。
- ⑤ ペットの同伴はご遠慮ください。
- ⑥ 施設・設備を破損した場合は、その実費を弁償していただくことがあります。
- ⑦ 天候などに注意して、キャンプの中止は自己判断で行ってください。
- ⑧ キャンプ場内での活動についてのけが、事故などが発生した場合、当方では責任を負いかねますので、引率者、保護者、代表者の管理下の責任において行動してください。
- ⑨ 火気の取り扱いについて、事故、火災などが発生した場合、当方では責任を負いかねますので、十分にご注意ください。
 - 防火上、打ち上げ花火は禁止です。
 - 敷地内は全面禁煙です。
- ⑩ リバーサイト横に隣接する仁川は当キャンプ場のエリア外です。当方では責任を負いかねますので、各自の自己責任に基づいて安全に活動してください。ここには、落差のある堰堤（えんてい）があり危険ですので絶対に近寄らないで下さい。
- ⑪ 万一利用者様による第三者を巻き込んだの事故またはトラブルが発生した場合は、自然の家事務室まで連絡してください。併せて経緯のわかる報告書の提出をお願いすることがあります。あらかじめご了承ください。

以 上

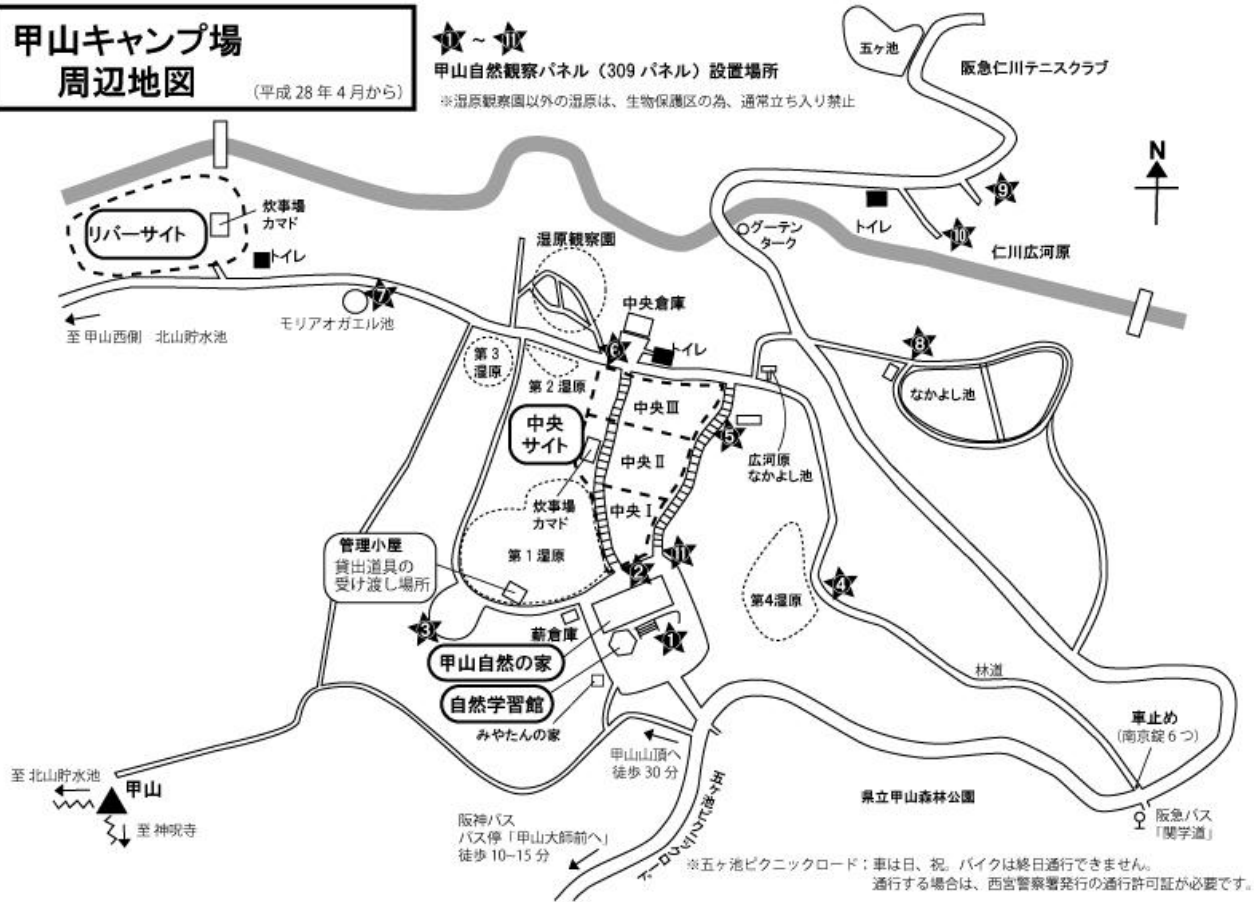
甲山キャンプ場 周辺地図

(平成 28 年 4 月から)



甲山自然観察パネル (309 パネル) 設置場所

※湿原観察園以外の湿原は、生物保護区の為、通常立ち入り禁止



甲山キャンプ場 中央サイト I, II, III

炊事場・カマド

イス (35 脚)

